かしこく　やさしく　たくましく　　国際感覚を身に付け、確かな学力と人間性を備えた児童生徒の育成

めざせ！南十字星

笑顔があふれ、しあわせを感じられる学校

学 校 便 り
令和７年 ６月行事号
ヨハネスブルグ日本人学校

ワンダーランド幼稚園との国際交流で広がる学びと成長！

本校では、子供たちの安全を最優先にしながら、年間６回の国際交流を計画的に実施しています。今年度最初の国際交流は、現地の幼稚園を訪問し、元気いっぱいの幼稚園児とのふれあいを行いました。日本でも幼稚園との交流は、教育的に大きな価値があるとされていますが、南アフリカという異文化の地にある本校にとっては、より深い意味をもつ取組となっています。

今回の交流では、子どもたち自身がアイディアを出し合って準備を進め、日本の伝統的な遊びをグループごとに紹介しました。紙相撲、兜づくり、折り紙など、どれも日本らしさが感じられる遊びばかりで、現地の子どもたちは普段見慣れない文化に興味津々でした。遊びを通して自然と笑顔が広がり、英語でのやりとりが思うように通じなくても心が通じ合う瞬間が随所に見られました。

さらに、交流の後半では、本校の伝統行事となっている「ヨハネスソーラン」を披露しました。力強い動きと迫力ある掛け声は、園児たちや先生方にも大きな感動を与えたようで、自然と大きな掛け声が湧き起こり、最後には一緒に踊る場面もありました。文化を伝える側であると同時に、異文化を受け入れる柔軟な心も育っていることを感じました。

こうした国際交流は、子どもたちにとって単なる行事ではなく、自分たちの文化を見つめ直し、自ら発信する力を養う機会となっています。また、英語を使って伝えようとする姿勢も随所に見られ、言語の学びと実践が自然に結びついている点も大きな成果です。

今後もさまざまな交流を通して、異文化理解と自他尊重の心を育み、グローバル社会を生きる力を身につけてほしいと願っています。

以下、子供たち(G5 から G8 まで)の交流ファイルの記録から一部を紹介します。

１.楽しかったこと、うれしかったこと

・最初は、恥ずかしがって、一人で行動したり泣いてしまっていた子が、ハンドボールで一緒に遊んだり、ブランコを押したり、ジャングルジムで遊ぶなどを通して、最後は、笑ってくれていたので、とてもうれしかった。スクールバスに乗る前に、ハイタッチを返してくれたので、うれしかった。(G8)

・ペアの子が私に名前を聞いてくれたり、歳を聞いてくれたりして、私のことを知ろうとしてくれたのが、とてもうれしかったです。また、私のあまり上手でない英語でも嫌な顔ひとつしないで聞いてくれたり話してくれたりして、相手の子の優しさがとてもうれしかったです。そして、私に少しずつ心を開いてくれ、私の顔を覚えてくれた。こうなれたのは、園児との関わりがうまくいった証拠であるのが、とてもうれしく、「うれしい」の気持ちが大きい一日でした。(G7)

・ペアの子と一緒にたくさん楽しめて、うれしいです。ペアの子は、ちゃんと言うことを聞いてくれて、グループの遊びも楽しそうにしていました。国際交流で、班長をしたのは初めてだったけど、みんなで協力して、準備がすぐ終わってよかったなと思いました。(G6)

２.がんばったこと

・英語でコミュニケーションをとったり、「これで遊ばない？」と誘ったり提案したりした。また、ペアの子が二人いたので、一人はちがう遊びをしたり、もう一人はどこかに行ってしまったりしたので、一緒に遊ぶようにした。(G8)
・積極的に英語でみんなに話しかけることができた。話しかけることはできたけど、質問に答えることはできなかったから、次回は、そこを頑張りたい。(G6)
・ペアの子に伝わりやすいように、英語で話すのをがんばりました。ソーランで、一緒に踊った時は、小さい子なので、わかりやすく簡単な言葉で話したことです。(G5)

３.JSJ の友達のしていたことで、よいと思ったこと

・JSJ に入ったばかりの子が、英語で話そうとしていたのがよかった。(G8)
・3 人も園児をワゴンにのせて、一生懸命に運んであげていて、優しいなと思った。(G6)

４.次の国際交流で頑張りたいこと

・次の国際交流では、相手とコミュニケーションをとったり、楽しめない人がいないような、盛り上がる遊びを考えたりして、それを実行したいと思います。(G7)
・日本の文化を伝える時に、折り紙に時間を使いすぎてしまったので、次回は、相手に分かりやすく伝えるようにしたい（G8）
・ペアの子が、恥ずかしがり屋でも自分から声をかけてあげたい。ジェスチャーを使って、わかりやすくコミュニケーションをとりたい。(G6)
・今回の国際交流では、ペアの子と一緒に行動した。ペアの子が話しかけても、なんて言っているのかよくわからなかったから、次回の国際交流では、英語力を上げたいと思った。(G6)
・もっと英語でたくさん話しかけたいです。遊びでももっと盛り上がれたらいいなと思います。(G5)

囲碁体験教室、大盛況でした！　　５月 13 日実施

世界中を旅しながら、各国のある囲碁協会を訪問し、囲碁の楽しさを伝えている毛塚瑛子さんに「囲碁体験教室」を開催して頂きました。放課後実施の希望制で参加を募ったところ、なんと１０名の子供たちが参加し、囲碁の基本から教えて頂き、皆夢中で囲碁の楽しさ、奥深さに引き込まれていました。

どちらの陣地にもならない交点、つまり黒にも白にも属さない場所を、「駄目（だめ）」ということを始めて知った子も多くいました。

これからも、ぜひ安全に世界旅行を続けてください。

みんなで応援しています！

美化活動、大成功！　　美味しいブライも楽しみました！

５月 24 日（土）、本校運営委員会の企画による「美化活動」が行われました。

作業は主に２つ。１つ目は、コロナ禍の最中にソーシャルディスタンスを保つための目印として設置していたものをはがす作業です。

時が経ち、すでに役目を終えたことに加え、汚れが目立ってきたため、撤去を行いました。

２つ目は、長年使われていなかった学年園の固くなった土を耕す作業です。こちらはお父さん方を中心に取り組んでいただきました。

作業のあとは、全員で美味しいブライを囲み、楽しいひとときを過ごしました。ご担当いただいた山本副委員長様をはじめ、関係の皆様に心より感謝申し上げます。

本当にありがとうございました。